



(報道関係各位)

令和6年3月8日 発表

**【本件に関するお問い合わせ】**

☑ HP 公開

川越市役所 教育総務課 企画調整担当 担当者：佐藤・竹間

☎049-224-6074 (直通) Fax : 049-224-5086

## 市立博物館の寄託資料紛失に係る調査結果

### 概要

市立博物館に寄託されている小川家文書の資料の一つで、市の指定文化財になっている「二十四ポンド長銅筒五分一之図」が所在不明となっていることについて、調査を実施し、その内容を報告書にまとめました。

なお、第三者的視点で、市立博物館における資料管理の実態を把握し、本件を教訓として今後の適正な資料管理に資するため、教育総務課長ほか2名の教育総務課職員が調査の実施及び報告書の作成を行ったものです。

### 調査方法

調査にあたりましては、各種資料の精査や市立博物館の各部屋の現状確認のほか、平成16年度から平成30年度の間、市立博物館長として勤務していた4人と、同時期に学芸担当として勤務していた職員12人に対して聞き取りを実施しました。

### 調査結果

#### 1 本件が起こった原因

- (1) 乱雑な収蔵状況
- (2) 専門性があるが故の弊害
- (3) 統制機能の不全
- (4) 組織的対応力の欠如と役割の認識不足

#### 2 盗難、誤処分等の可能性について

##### (1) 盗難の可能性

市立博物館職員、委託業者及び閲覧者等のほか、その他の部外者による盗難についても、肯定あるいは否定できるほどの確証を見いだすことはできませんでした。

##### (2) 誤処分の可能性

これまでの市立博物館の収蔵状況を考えると、否定できません。



(3) 他の資料への混入の可能性

資料の不適切な管理を原因として、未だに他の資料に紛れて保管されている可能性も否定できません。

3 改善に向けて

現在、市立博物館において、当該資料の検索に加え、適切な資料管理に係るルール作りを進め、その改善に取り組んでいます。これに併せて、市立博物館の取組をサポートする仕組みも工夫しながら、改善に向けて進めていかなければならないものと考えています。

詳細については、調査報告書概要及び調査報告書のとおり